

イボキンググループ 人権および労働に関する方針

イボキンググループは、「社会の平和と発展を願いお客様の喜びと社員の物心両面の幸福を追求する」として明るく積極的に活動し堅実な経営を行う」という経営理念のもと、「世界人権宣言」、「労働における基本原則及び権利に関する ILO 宣言」、「国連ビジネスと人権に関する指導原則」、「OECD 多国籍企業行動指針」等の国際的な行動規範を尊重し、人権に関する法令を遵守して事業に取り組みます。

1. 適用範囲

本方針はイボキンググループの全役員と、契約社員・派遣社員・パートタイマーを含む全ての従業員に適用します。また、イボキンググループ企業の協力企業等のビジネスパートナーに対しても、本方針の内容を理解し、支持していただくことを求めています。

2. ガバナンス

本方針を実現するため、サステナビリティ推進委員会（委員長は代表取締役社長）が、人権尊重の取り組みを進めていきます。取締役会は、サステナビリティ推進委員会で協議・決定された内容の報告を定期的に受け、監督します。

3. 人権デューデリジェンス

イボキンググループ各社は、私たちの事業活動に関わる人権尊重の責務を果たすため、人権デューデリジェンスの仕組みを構築し、人権に対する負の影響を特定・評価するとともに、これらの防止と軽減に継続的に取り組みます。

4. 是正と救済

イボキンググループの事業活動が人権侵害を引き起こしている、あるいは、人権侵害を助長していることが明らかになった場合には、その是正・救済に取り組みます。また、人権への負の影響を与える行為があった場合に、それについて通報・相談できる体制を整備します。

5. 教育・研修

イボキンググループで働くすべての役員及び従業員がこの方針を理解し、実践できるよう、人権尊重に関する教育・啓発を継続的行います。

6. 情報開示・ステークホルダーとの対話

イボキンググループは、本方針に基づく人権尊重の取り組みに関して、各種報告書やウェブサイト等を通じて定期的に情報開示します。また、さまざまなステークホルダーの皆様との対話や協議を通じて、事業活動に関わる人権課題に適切に対応し、人権尊重の取り組みの向上と改善に努めていきます。

7. 公平な労働機会の提供および適切な労働条件の確保

イボキングループは、従業員の多様性を尊重し、公平な処遇待遇の機会を提供するとともに、法令等に適切に遵守した労働条件の確保に努めています。

8. 労働環境の充実

イボキングループは、安全と衛生を最重要項目と位置づけ、適切な労働環境の形成を促進します。

9. 差別およびハラスメントの禁止

イボキングループは、あらゆる差別、および、セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント等、個人の尊厳を傷つける一切のハラスメントを容認しません。

2024 年 4 月 16 日
株式会社イボキン
代表取締役 高橋 克実